

2013年度
札幌学院大学
経済学部経済学科



経済を知る

世界を知る

日本を知る

地域を知る

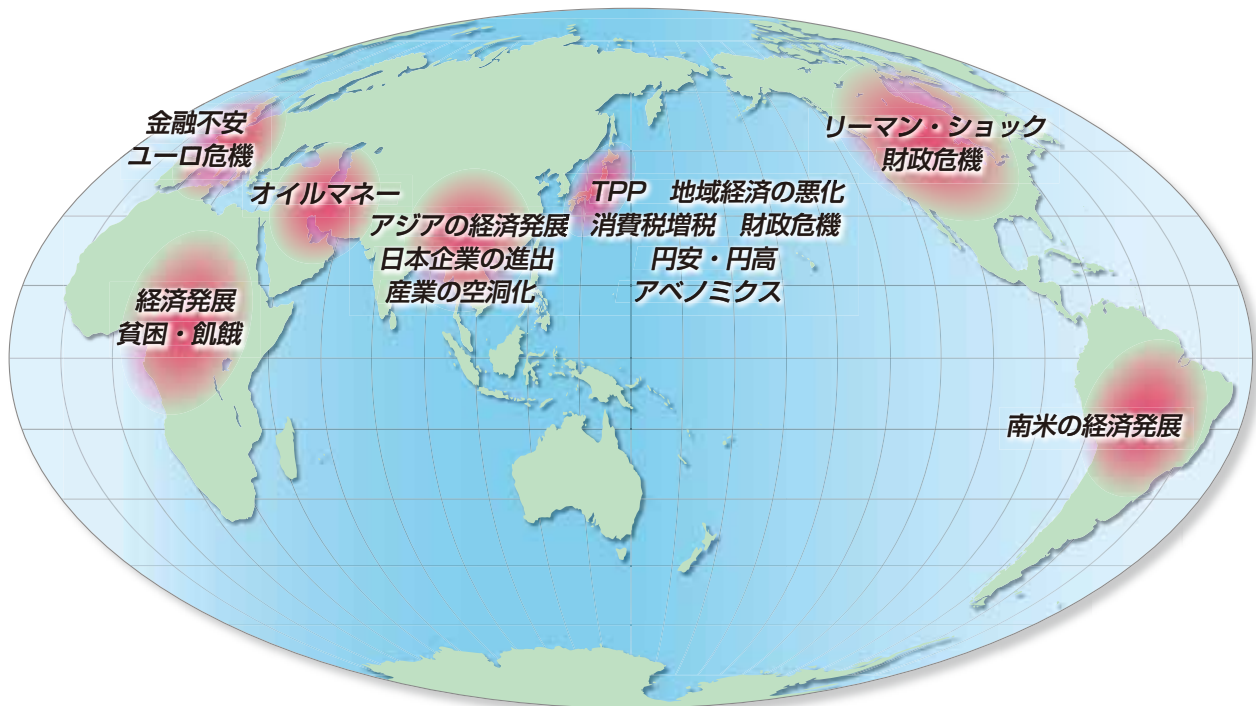
WINMAN

経済学部の教育目標

1. 産業社会で活躍する人材を育成する
2. 日常生活を豊かにする教養を培う
3. 市民社会の形成に参加する自律した人間を育成する



経済学部で何を学ぶか？



■ わたしたちの周りには経済に関する問題がたくさんあります。

上の図に挙げたように私たちの周りには多くの経済問題があります。経済や経済学を深く勉強することは、企業に入ってからでも、社会生活を送る上でも役立ちます。札幌学院大学の経済学部では基礎的なところから専門的な分野まで深く学ぶカリキュラムを準備しています。

経済学部のカリキュラムの特徴

1 経済学を学び、その思考方法、経済社会を分析する能力を育てます。

日常生活を送る上でも企業で活動するとき、そして社会に貢献する仕事をする場合にも、経済学の知識や思考方法は役立ちます。経済学部ではこのための基本的な能力を育てます。パソコンを用い、経済のデータを分析する能力も育てます。

2 グローバル化した現代経済の諸問題に取り組み、国際的視野と地域視点をもって、社会で活躍する人材を育てます。

「現在の社会は、グローバル化した社会です」。その中で国際的な視野を養うことは重要です。また私たちの周りの、地域を考えてその中で活動することが重視されてきています。「地域・国際科目群」を中心に学ぶことによって国際的視野と地域視点を育成します。

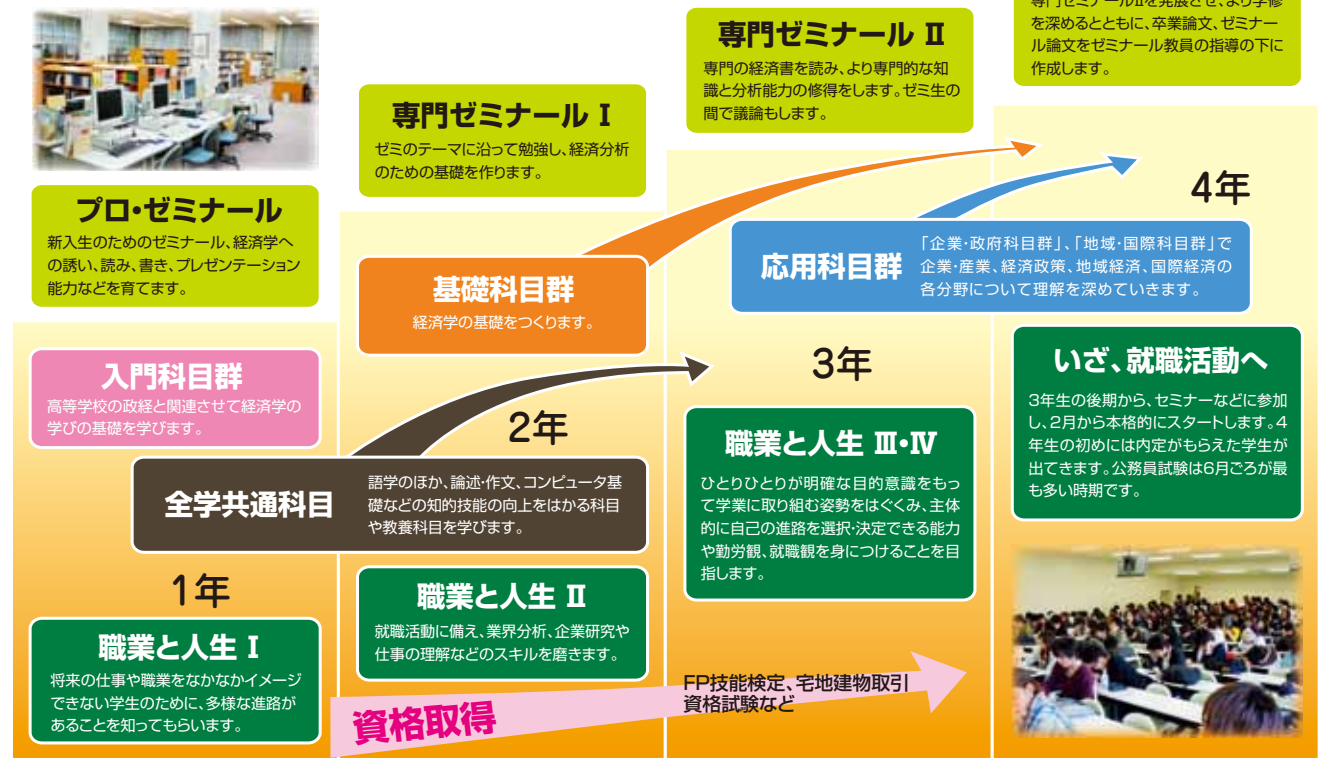
3 産業調査演習、インターンシップ、経済学特別講義などの科目で実践的な能力を育てます。

理論や文献などの座学のみでなく、実際に現地に行ってみたり、社会の一线で活動している人の話を聞いたり、実際に企業で研修を受けてみるなど実践的な能力を育てることを重視しています。



4年間の学びのイメージ～ゼミナール、専門科目、そして進路～

経済学部では4年間一貫したゼミナール教育を行っています。また専門科目は入門科目群、基礎科目群、応用科目群を設けて体系的に経済学を学ぶほか、就職支援も4年間を通して行っています。



基礎から応用まで

導入教育

経済学部の学びのきっかけをつくり、基礎的な力を育て、それを伸ばす

プロ・ゼミナール

1年生のゼミナール、経済学の簡単なテキストを用いて経済の基礎的な知識を学ぶとともに、報告などをすることによりコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を高めます。

経済学入門

経済学入門A・Bでは高等学校の政治経済と関連させて、初歩的な経済学の知識と国際経済、日本経済、地域経済の動きを簡単に学びます。

論述・作文

全学共通科目の「論述・作文」は論文の準備に必要な技術としての情報の取捨選択の方法と文章の書き方の基本を習得します。卒業論文やゼミナール論文を書くときや就職活動をする際にも役立ちます。

基礎科目群

経済学の基礎的な知識を習得するための科目群です

基礎的な経済理論（マイクロ経済学、マクロ経済学、マルクス経済学）、コンピュータによる分析や経済数学などの基礎科目、履修モデルの各分野（企業・産業、経済政策、地域経済、国際経済）を学ぶ上での基礎的な科目がそろえられています。



応用科目群

さらにより専門的な分野の理解を深めます

「基礎科目群」の上に「企業・政府科目群」、「地域・国際科目群」があり、企業・産業、政府、地域経済、国際経済の各分野について理解を深めていきます。

履修モデル

履修モデルとは、学生が4年間で主要なテーマについてどのような科目を履修して勉強していけばよいかを検討する際に参考となるように関連する科目、履修が望ましい科目を示したものです。

経済学部ではこんなことが学べます 4つの履修モデル

企業・産業

経済政策

経済学部では、4つの履修モデルを用意しています。この履修モデルに沿って科目を選択することにより、目的を持って学修し、さらに学修の内容を深めることができます。

国際経済

地域経済

- 金融業、製造業などの企業の動きを知りたい
- 中小企業の動向や各産業の特徴を知りたい
- インターンシップで実際の企業に接したい
- 企業の戦略を理論的に学びたい
- 将来、金融業や流通業などの仕事につきたい

企業の行動、産業の動向を勉強し、将来の就職に役立てよう。

- 財政政策・金融政策・環境政策など経済政策を学びたい
- 政府や地方自治体の財政赤字の問題を知りたい
- アベノミクスについて詳しく知りたい
- 年金や福祉などの社会保障の問題を考えたい
- 将来公務員を目指したい

高齢化していく日本の社会保障がどうなるか心配、調べてみたい。目指すは公務員

企業・産業 履修モデル

企業や産業の活動を中心に勉強します。

経済政策 履修モデル

政府の活動、政府の政策を中心に勉強します。

国際経済、世界の各地域の経済を中心に勉強し、国際的な視点を養います。

国際経済 履修モデル

地域経済の動向、地域間の経済関係を中心に勉強し地域視点を養います。

地域経済 履修モデル

いまはアジアの時代。アジアの経済を勉強したい。中国を見てみたい。

- 中国などアジア経済について学びたい
- TPPについて調べてみたい
- 世界経済の動向、各地域の相互関係を学びたい
- 発展途上国の状況について知りたい
- 世界のマネーの動きや為替ルートの変動について知りたい

人口が減少する北海道の市町村がどうなっていくかを考えた。産業調査演習を履修して地域の様子をこの目で見てみたい。

- 地域経済がなぜこんなに状態が悪いのか考えてみたい
- 地域再生・まちづくりについて考えてみたい
- 北海道の経済についてもっと知りたい
- 実際に地域に行って調査してみたい
- まちづくりや地域に関わる仕事をしたい

一人一人を大事にする講義

少人数教育を重視し、各学年にゼミナールを配置した教育

経済学部ではゼミナールを各学年に配置しています。ゼミナールは少人数で行われるため、研究をより深め専門的な知識、能力を高めることができます。また教員や学生間で緊密にコミュニケーションがとれます。合宿やコンパなどを通じて人間的な交流も深められます。

プロ・ゼミナールは、基礎的な能力を育てることを重視しており、専門ゼミナールでは担当教員の専門分野に関するテーマに即して勉強します。専門ゼミナールⅠ（2年生後期）、専門ゼミナールⅡ（3年生）、専門ゼミナールⅢ（4年生）があります。

ゼミのテーマ（2012年度 専門ゼミナールⅡ）

- ◎現代資本主義の基本構造と直面する諸問題
- ◎労働の経済分析
- ◎戦略的な行動と経済活動
- ◎経済問題・現象について理論的に考える
- ◎地域経済と地域再生
- ◎多変量解析による経済統計分析
- ◎労働政策と規制緩和
- ◎「失われた10年」を考える
- ◎政府の財政問題と日本社会の課題
- ◎北海道における地域経済と雇用問題
- ◎データ解析の方法を学ぶ
- ◎現代日本の食料問題について
- ◎近代日本経済史の諸問題



ゼミの風景



加藤ゼミのSCANでの報告
(優秀発表賞をとりました)



大場ゼミナールの工場見学



ゼミナールでの調査・ヒアリング

TAがサポートする講義 【経済データ分析論、論述・作文、ミクロ経済学、マクロ経済学など】

TA（ティーチング・アシスタント）が講義をサポートする科目があります。経済データ分析論、計量経済学、論述・作文などの実習を行う科目では、数名のTAが学生をサポートします。経済数学、ミクロ経済学、マクロ経済学、経済統計学などの科目では、毎回演習問題や小テストを出し、それをTAが添削して返却する講義方法を行っています。

これにより一人一人の学生の講義内容の理解をより深めることができます。

現実の経済の動きを知るとともに実践的な能力を養う講義

経済学特別講義

経済学特別講義は、一つのテーマのもとに実社会の第一線で活躍している方を中心にした複数の講師によるリレー講義です。過去には「スポーツ・文化イベントと観光の経済学」「観光とスポーツの経済学」「北海道の金融と地域経済」などのテーマで行われました。

産業調査演習

産業調査演習は、主に北海道を対象としてフィールドワークや統計データの分析を通じて地域を分析する実証を伴う講義です。2010年は美瑛町、2012年は伊達市で調査を行いました。

フィールドワーク補助制度

フィールドワーク補助制度は、ゼミや学生が調査のために、地域を調査する旅費を補助する制度です。昨年度は、この制度を利用して学生が沖縄の観光を調査に行きました。

このほか、インターンシップではビジネスマナーなどの講義の後に企業に出向いて就労体験をすることにより社会に出て働くことの意義を学びます。



伊達でのヒアリング調査

国際感覚を養う講義 【外国書講読C、英語A（TOEIC対応クラス）】

外国書講読Cは語学を体感的に学ぶことを目的として開講されている科目です。今年度は、中国語で文献を学ぶとともに、夏休みなどを使い中国に行き、中国の経済を実際に見てみることでなっています。

英語A（TOEIC対応クラス）の上位クラスではより実践的な英語運用能力を養成することを目的として、TOEIC受験に対応した授業を展開しています。

卒業生からの声



佐藤 康平（札幌市消防勤務 平成23年 卒業 北海学園札幌高校出身）

私は、去年の春から札幌市消防局で勤務しております。私が皆さんに伝えたいことは、大学生活の4年間遊びも楽しんで欲しいし、自分なりの目標を見つけてそれに向けて頑張りたいです。私は消防士になりたいという目標があったので、2年生の時から4年生まで公務員講座を受けていました。模試の結果は散々な時もありましたが同じ目標を持った仲間と励まし合い、結果的に今は消防士として働いています。皆さんも仲間を大切にすること、あきらめずに努力すれば実るということを知ってほしいです。経済学部では4年間ゼミに所属していました。ゼミでは人数も少ないのですがその分会話をし、仲の良いゼミだったと思います。内容としては地域経済の再生について勉強していました。最後に社会人になると学生生活で出来たこともなかなか難しくなってくると思います。学生だから出来る事もあるので、今のうちにやりたいことを見つけて楽しんで下さい。



荻原 宏康（セイコーマート勤務 平成25年 卒業 遠軽高校出身）

学生時代はいろいろな友達や先生と知り合えていろいろな体験ができました。ゼミでは、自然豊かな「長沼町」に、1泊2日で町をあげての地域おこしとして行われている「グリーンツーリズム」を体験・調査しました。長沼町の農家の方々が、農業を体験したことが無い子供たちを対象（主に修学旅行生）に、農業を1つの架け橋として、人と人との繋がりを深め、農業を、そして北海道を知って体験してもらおうと共に、心の癒しが感じられる新たな取り組みだと私は感じました。

この大学生活での体験を、これからの人生に、活かしていきたいです。そして、誰よりも大好きな北海道が、これからどんどんよくなっていくことを、心から願っています。



森岡 沙織（第一生命保険株式会社勤務 平成18年 卒業 札幌稲西高校出身）

私は大学を卒業してすぐに、第一生命保険株式会社に入社しました。入社してからは大学のときに学んだこと、経験したことが本当に役に立ちました。大学のゼミでは、分からないことをそのままにしない、必死に課題に取り組む姿勢を教授たちに教えていただきました。何のビジョンもなく入った大学でしたが、本当に勉強しましたし、人に頼るのではなく一つ一つ調べて理解して覚えたり解決することを学びました。

卒業論文でも「第三号被保険者の年金制度」について書きましたが、社会保障を語って営業する金融業の世界では社会に出るときにすぐにこの話は応用できました。7年営業をやりましたが3年目の時には会社の全国生涯設計デザイナーコンテストでグランプリをいただき、営業として高資格になることができ25年4月トレーナーに昇格し、後輩の育成に走りまわっています。

ここまで私を支えてくれた両親に本当に感謝しますし、大学時代知り合えた友人は私を成長させてくれましたし、今でも支えてくれています。ここまでこられたのも大学時代の経験のおかげだと思います。自分で見て感じたことが全てです。後悔のない学生時代を楽しんでください。

就職と資格取得の支援

札幌学院大学には、キャリア支援のための仕組みがあります。

キャリア支援課による就職支援、エクステンションセンターによる資格支援などがあります。

① 全学共通科目「職業と人生」

全学共通科目に「職業と人生Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」をもうけ、3年生までに主体的に自己の進路を選択・決定できる能力や勤労観、職業観を身につけていきます。

② キャリア支援課による就職支援

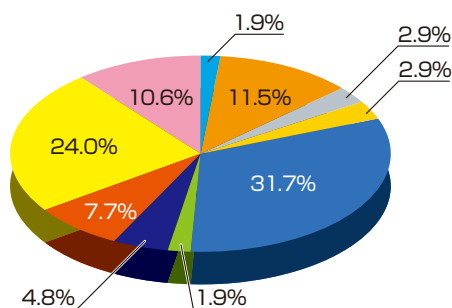
キャリア支援課により「学部別就職ガイダンス」などの就職支援が行われます。3年生の10月から個別面談を実施し、卒業後の進路について具体的に考えていきます。また年間を通じて、経験豊富な専門のキャリア・アドバイザーを置き、個別の就職相談やサポートを実施します。このほかキャリア支援課では毎年、学内で企業説明会を実施しています。昨年度は6月、2月で、延べ200社を超える企業の参加がありました。

③ エクステンションセンター

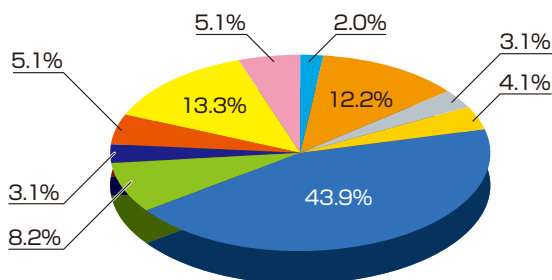
本学では、1998年度から在学生の進路・就職にあたり、その支援のためのキャリアアップを目指すことを目的にエクステンションセンターを設置しました。公務員、行政書士、宅地建物取引主任者、FP技能士、旅行業務取扱管理者、簿記、医療事務などの講座が通常の専門学校よりも低い受講料で用意されています。市町村職員、北海道警察をはじめとする公務員合格者の輩出に貢献しています。

2012年度の就職状況 (2013年3月末現在)

■ 2012年度就職内定状況



■ 2011年度就職状況



この5年間の経済学部的主要な内定先

金融・保険業

北洋銀行、みちのく銀行、札幌信用金庫、旭川信用金庫、帯広信用金庫、釧路信用金庫、北海信用金庫、網走信用金庫、大地みらい信用金庫、室蘭信用金庫、北海道労働金庫、札幌中央信用組合、空知商工信用組合、明治安田生命、日本生命

卸・小売業

イオン、スズケン、ツルハ、ホームック、ほくやく、東邦薬品、アインファーマシーズ、サッポロドラッグストア、ヨドバシカメラ、ヤマダ電機、ベスト電器、コープさっぽろ、北海道リコー、アレフ、富士メガネ、北海道ゼロックス、イオン北海道

建設・不動産

ミサワホーム北海道、積水ハウス、東日本ハウス、明和地所、住友不動産販売、北海道セキスイハイム

製造業

マキタ、日本ケムファ、バイエル薬品、日本ベーリンガーインゲルハイム、日本食研、ナガワ、六花亭製菓、日本デジタル研究所、トーモク、きのとや

運輸・情報通信業

日本通運、北海道旅客鉄道、東日本旅客鉄道、JAL グランドサービス、ソフトバンクモバイル、ナラサキスタックス、ANA 千歳空港株式会社、東日本電信電話 (NTT 東日本)

サービス業

カナモト、ホクレン農業同組合連合会、セコム、リクルート、日本郵政株式会社、カラカミ観光、加森観光、共成レンタム、北日本広告社、北海道中小企業同友会、セイコーマート

公務員

道内市町村職員 (札幌市役所、江別市役所、深川市役所、士別市役所など)、北海道警察、他都府県警察、自衛隊

AO入試を地方会場でも実施します！

1. 経済学部のアドミッションポリシー（求める学生像）

高等学校において公民科、地理歴史科などの学習を通し、経済学を学ぶために必要な基礎学力を持つとともに、経済に関心を持ち、大学において経済学の専門知識と分析能力を深め、社会の発展に貢献しようとする意欲を持つ方で下記のいずれかに該当する人。

- (1) さまざまな業種にわたって、ひろく産業社会で活躍することを目指す人
- (2) 幅広い教養と専門知識を求め、教養豊かな社会人を目指す人
- (3) 国際的な視野を持って、国際社会で活躍したいと考えている人
- (4) 地域的な視点を持って、地域社会で活躍したいと考えている人
- (5) 北海道の産業並びに福祉・文化の向上に貢献したいと考えている人

2. 経済学部 AO入試 Q&A

A方式とB方式は
何が違うの？

エントリー期間などの日程が異なるのはもちろんのこと、重視する点も異なります。
A方式は課題重視型で、与えられた課題を着実にこなせる点を重視しています。
B方式はゼミナール重視型で、ゼミナールなどで積極的に発言できる点を重視しています。

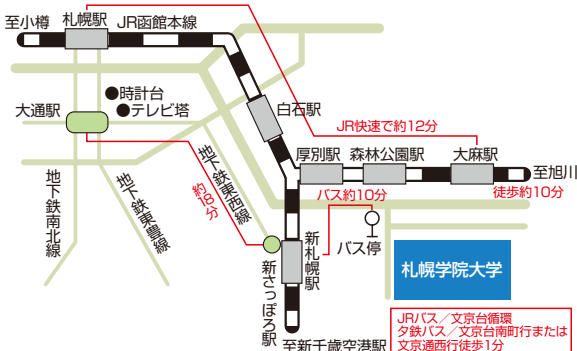
課題って
どんなことをやるの？

A方式、B方式で課題は異なります。課題で出題されるのは、経済に関する課題文を読み、その課題文の要約や自分の意見をまとめる課題、経済に関する話題を調べ、それに関する自分の意見をまとめる課題などがあります。課題の完成度が低い場合、出願許可が出ないことがあります。どれだけ課題に真剣になれるかが重要です。
また、課題の進め方がわからない、内容を相談したいエントリー者のために、質問対応の期間を設けています。

	エントリー期間	第1回面談会場	第1回面談日	課題提出・出願締切	第2回面談日・会場	合格発表
A方式日程	8/17(土)～ 郵送 8/22(木) 消印有効 持参 8/23(金) 17時	本学	9/14(土)	課題提出・出願締切 郵送 10/7(月) 消印有効 持参 10/8(火) 17時	10/19(土) 本学	11/1(金)
	8/1(木)～ 郵送 8/8(木) 消印有効 持参 8/9(金) 17時	旭川	8/24(土)	課題提出締切 郵送 9/19(木) 消印有効 持参 9/20(金) 17時		
		北見	8/25(日)	出願締切 郵送 10/7(月) 消印有効 持参 10/8(火) 17時		
		釧路	8/31(土)			
8/17(土)～ 郵送 8/22(木) 消印有効 持参 8/23(金) 17時	帯広	9/1(日)				
	青森	9/7(土)	課題提出・出願締切 郵送 10/7(月) 消印有効 持参 10/8(火) 17時			
	函館	9/8(日)				
B方式日程	9/2(月)～ 郵送 9/9(月) 消印有効 持参 9/10(火) 17時	郵送 10/7(月) 消印有効 持参 10/8(火) 17時		ゼミナール体験(面談含)・会場 10/20(日) 本学		11/1(金)

その他詳しい情報はAO入試ガイドを参照するか、

札幌学院 AO **検索**



タイトルのWINMANは、Wisdom.INtelligence.huMAN talentから作り上げた造語です。この三語は、大学生として身につけていただきたい能力と知識を表現したものです。

札幌学院大学までの交通機関

- J R / 札幌駅～大麻駅 (普通で19分、快速で12分) 南口下車、徒歩10分
- 地下鉄 / 大通駅～新さっぽろ駅 (約18分) バス乗り継ぎ10分
- J Rバス / 新さっぽろ駅～札幌学院大学正門前
(文京台循環：10分) 下車、徒歩1分
新さっぽろ駅～北翔大学・札幌学院大学前
(江別行、大麻11丁目行：10分) 下車、徒歩5分
- 夕張バス / 新さっぽろ駅～札幌学院大学正門前
(文京台南町行：10分) 下車、徒歩1分

問い合わせ先

札幌学院大学

札幌学院大学入試課 〒069-8555 北海道江別市文京台11
TEL 011-386-8111 (代表) FAX 011-386-8133 (入試課直通) E-mail nyusi@ims.sgu.ac.jp
札幌学院大学ホームページ <http://www.sgu.ac.jp/> 入試テレホンサービス 0120-816-555